

仲間まちづくり塾 かわら版

2007
3月1日
発行

～景観まちづくり条例(仮称)～ 仲間地区全体説明会

発行者：浦添市景観まちづくり事務局(浦添市都市計画部美らまち推進室)

TEL: 876-1234(内線 4061~4064)

FAX: 879-7138

E-Mail: tyuramachi@city.urasoe.lg.jp

●「仲間まちづくり塾」、「かわら版」とは？

・仲間まちづくり塾とは、平成12年から本格的に取り組まれているもので、仲間地域の方々と行政が地域のまちづくりについて話し合う場です。これまで、仲間地区のまちづくりの将来像実現にむけて意見交換を行ってきており、その中で、まちづくりの目標などが示されてきています。今後は、浦添グスクのまちにふさわしいまち並のルールづくりについて、取り組んでまいりたいと思っています。「かわら版」は、それらの取り組みについて情報共有、共通理解を図るための目的で発行致します。



【 仲間地区全体説明会の主な説明内容 】

【計画範囲図】

ここでは、2月20日(火)と21日(水)に仲間公民館で開催された説明会の内容を紹介します。

・仲間地区全体説明会は、初日39名、二日目33名の計72名が参加しました。

1. 趣旨説明とこれまでの取り組み

- ・仲間地区の歴史的な位置付けや、これまでの仲間地区での取り組みについて紹介しました。
- ・その後、(仮称)景観まちづくり条例について、市全域については、現在、景観まちづくり市民会議で話し合いを行っている事。
- ・今後は、仲間地区について、重点地区として地域の方と、細かなまち並のルールづくりに取り組む事を話しました。

2. 他の地域の事例として、首里金城地区や北中城の世界遺産周辺地域の取り組みを紹介しました。

3. 今後の進め方について → 下記を参照

4. 意見交換 → 裏面を参照



【説明会の様子】

次回は、地域を再確認する地区歩き等を行います。まだ、仲間まちづくり塾に参加されていない方は、気軽に参加してください。

■ 3月24日(土) 午後1:30~ 自治会事務所

～仲間のまちを歩き具体的なイメージづくり～

- ・ 地区歩き
- ・ 地区歩きを基に、具体的なまち並づくりのイメージ(案)とまち並に関する方針について話し合う

■ 4月上旬~6月頃

～まち並の方針とルールづくり～

- ・ まち並に関する方針を基に、浦添グスクの城下町にふさわしいまち並のルールづくりについて案をつくる。

～質疑応答、意見交換等の主な内容～

Q1. 仲間線沿いで今後建築する予定があるが、区画整理地区での地区計画のような、最低敷地面積や隣地境界からの壁面後退などはあるのか。

A: 現在、市全域については景観まちづくり市民会議で、具体的なルールを作成中である。仲間地区については、今後、具体的なルールについて皆さんと意見交換しながら、6月頃を目処に最終案として取りまとめていきたい。



Q2. 景観条例が施行され、ルールの適用や助成などを受けるのはいつ頃になるのか。

A: 景観条例は議会の議決事項であり、早くても10月位になるだろう。

Q3. 今後の進め方について、話し合いは自治会役員が中心なのか、それとも地域住民なのか。あと、スライドの資料を持ち帰って、検討したいので今後準備してほしい。

A: 今後は資料を準備していきたい。

今後の進め方については、自治会役員だけではなく地域住民と話し合っていく。今回の討議はかわら版として要約し、3月広報誌と一緒に全世帯に配付予定である。



Q4. 仲間樋川は現在、市教育委員会が管理しているが、最近は一時的に草が茂っていたり、石垣が崩れていたりする。仲間樋川は維持管理されていないのでは。

Q5. 仲間樋川の石垣については、危ないので地域で直したことがある。早めに整備して頂ければ良いが、できないのであれば、危ないところは、地域で管理していく必要があるだろう。

A: 維持管理面については、文化課に確認し、次回に回答したい。

仲間樋川の整備については、平成20年度に発掘調査、平成21年度から整備を計画している。



※ 次回は、3月24日(土)午後1:30から自治会事務所にて、予定しています。
是非、ご参加ください